

し尿処理施設跡地利用に関する サウンディング型市場調査の結果概要

令和5年12月26日
宮崎市長 清山 知憲

1. 調査概要

佐土原町域（光陽台：S56～）と高岡町域（祇園台：S58～）の団地のし尿処理施設は、稼働開始から各町域のし尿処理を担っておりましたが、下水道の普及に伴い施設を廃止（建物は残存）しております。

本市では、跡地の適切な利活用方法について、民間事業者の皆様との対話を通じて幅広いご意見を伺い、今後の事業方針の参考とするため本調査を実施しました。

2. 調査対象施設

施設名称	第四光ヶ丘終末処理場 （光陽台）	ニュータウン祇園台団地 汚水処理施設（祇園台）
所在地	宮崎市佐土原町下那珂12800 番地 67	宮崎市高岡町下倉永 1200 番地 358
敷地面積	約12,700㎡	813.74 ㎡
施設等	し尿処理施設 RC・鉄筋コンクリート 631.02 ㎡	し尿処理施設 RC・鉄筋コンクリート 318.86 ㎡

3. 調査スケジュール

- ・調査実施要領の公表：令和5年 7月13日（木）
- ・参加受付：令和5年 7月13日（木） ～ 令和5年10月13日（金）
- ・対話の実施：令和5年 10月26日（木）

4. 参加事業者

- ・教育・学習支援事業者 1者（光陽台のみ）
※祇園台は応募なし

5. 対話の内容

買受を希望する建物	無
買受を希望する土地の範囲	光陽台の土地の一部（5,000㎡程度）
買受後の用途	教育・学習支援施設の建設
課題・条件等	特になし

6. まとめ

今回のサウンディング調査を通して、跡地利用の可能性を確認することができました。調査にご協力頂いた事業者の皆様へ感謝申し上げます。

今後、頂きましたご意見・ご提案をもとに、関係各署と連携を図りながら事業化に向けた具体的な検討を進めていきます。